

青植防事務連絡

平成31年3月28日

平成31年度農作物病虫害防除指針

購入者各位

公益社団法人青森県植物防疫協会

平成31年度農作物病虫害防除指針正誤表について

この度は、平成31年度農作物病虫害防除指針をご購入いただき誠に有難うございました。

平成31年度農作物病虫害防除指針につきましては、ご注文された皆様には、平成31年3月26日に発送が完了いたしました。本日、平成31年3月22日付け青食安号外により平成31年度農作物病虫害防除指針正誤表の通知がありましたので、次ページに正誤表を掲示いたします。

今後このようなことのないよう心懸けますとともに、発送時に正誤表の添付が遅れましたことを、深くお詫び申し上げます。

平成31年度農作物病害虫防除指針 正誤表

【修正内容】

P36 水稲 苗立枯病（フザリウム、ピシウム）

今年度、新規に採用した「ヘッド顆粒水和剤」、「オラクル顆粒水和剤」について、苗立枯病（フザリウム）には登録がないことに関する修正。

（誤）

苗立枯病 〔フザリウム〕 〔ピシウム〕	は種前	[耕種的防除法] 1 種子消毒を徹底する。 2 土壌のpHを5.0前後に矯正する。 3 育苗中の温度管理を徹底し、また過湿にならないように十分に注意する。	○ タチガレエースM粉剤の使用量は箱当たりの土約5ℓを基準としており、条播などの育苗では床土量が少なくなるので、薬剤をその比率で少なくする。
	育苗時	[薬剤による防除法] 1 育苗箱(30cm×60cm×3cm)1箱当たりの土又は人工培土(約5ℓ)に以下の薬剤のいずれかを8gの割合で均一に混和する。 タチガレエースM粉剤、ナエファイン粉剤	○ タチガレエースM粉剤及び液剤は、ムレ苗防止効果が見られる。
	は種前	2 次のいずれかを育苗箱の(苗の)上から均一に散布(かん注)する。	
	は種時	タチガレエースM液剤 500～1,000倍 500mℓ 1,000倍 1ℓ ナエファインフロアブル 2,000倍 1ℓ ヘッド顆粒水和剤 500倍 500mℓ 1,000倍 1ℓ オラクル顆粒水和剤 2,000倍 500mℓ 4,000倍 1ℓ	○ タチガレエースM液剤は、使用回数が1回なので注意する。 ○ ナエファイン剤、ヘッド顆粒水和剤、オラクル顆粒水和剤はピシウム菌に対して、県内試験で効果確認している。
	発芽後	3 発病のごく初期に、タチガレエースM液剤の500～1,000倍液を箱当たり500mℓかん注する。	

（正）

苗立枯病 〔フザリウム〕 〔ピシウム〕	は種前	[耕種的防除法] 1 種子消毒を徹底する。 2 土壌のpHを5.0前後に矯正する。 3 育苗中の温度管理を徹底し、また過湿にならないように十分に注意する。	○ タチガレエースM粉剤の使用量は箱当たりの土約5ℓを基準としており、条播などの育苗では床土量が少なくなるので、薬剤をその比率で少なくする。
	育苗時	[薬剤による防除法] 1 育苗箱(30cm×60cm×3cm)1箱当たりの土又は人工培土(約5ℓ)に以下の薬剤のいずれかを8gの割合で均一に混和する。 タチガレエースM粉剤、ナエファイン粉剤	○ タチガレエースM粉剤及び液剤は、ムレ苗防止効果が見られる。
	は種前	2 次のいずれかを育苗箱の(苗の)上から均一に散布(かん注)する。	
	は種時	タチガレエースM液剤 500～1,000倍 500mℓ 1,000倍 1ℓ ナエファインフロアブル 2,000倍 1ℓ ヘッド顆粒水和剤(※) 500倍 500mℓ 1,000倍 1ℓ オラクル顆粒水和剤(※) 2,000倍 500mℓ 4,000倍 1ℓ	○ タチガレエースM液剤は、使用回数が1回なので注意する。 ○ ナエファイン剤、ヘッド顆粒水和剤、オラクル顆粒水和剤はピシウム菌に対して、県内試験で効果確認している。 ※ ヘッド顆粒水和剤、オラクル顆粒水和剤は、苗立枯病(ピシウム)のみでの農薬登録。
	発芽後	3 発病のごく初期に、タチガレエースM液剤の500～1,000倍液を箱当たり500mℓかん注する。	